

■礪波小学校 6年 社会「幕府の政治と人々の暮らし」

授業のねらい	○江戸幕府が大名を支配した方法を理解する。		【配置した意図】 ・親藩は、徳川家の親族なので近くに置く。 ・外様は、信頼が薄く、襲ってくる可能性があるため、江戸から遠ざける。 ・外様を監視するために親藩や譜代を外様の近くに何人が配置する。
タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫	○外様、譜代、親藩を自分ならどこに配置するか考え、オクリンクプラスでピンを置いた。 ○そのように配置した理由を記し、共有した。		
児童の様子	○意欲的に配置を考えている様子が見られた。 ○友達の置いたピンの配置に興味深く眺め、自分との違いに注目していた。		
成果	○いろいろな友達の考えに触れることで、考えを再構築するきっかけになった。 ○友達が考えた理由で、納得したものを自分の考えに取り入れている児童がいた。		
課題	○史実の配置を知っている児童が、その通りに並べていたため、配置した理由にも着目をさせたい。		